

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	自治会への加入が未加入の為、地域との交流がすくない。利用者が重度化している為、外出する機会が中々持てない事もある。	自治会に加入し、地域との関わりを考える。事業所から、地域に溶け込み、地域で必要としている事など、事業所としての役割を考え、	自治会に加入する。(H25年度から加入)地域へ事業所のイベントに参加の声掛けをして、事業所の役割を明確にする。地域の方々との挨拶を心掛けていく。	6ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組みが出来ていない。参加された方からの意見を取り入れてのサービスの向上が中々で来ていない。	運営推進会議に家族以外(地域関係の方)の参加をして頂くように声掛けして行く。参加された方からの意見を具体化して、ケアにつなげて行く。	自治会組合員・組長・区長・町会長さんに声掛けしていき、非常時などの協力体制作りを検討し、事業所への協力や、地域にとって、事業所からの役割をイベントなどを通じ理解していく。 5月(非常時の炊き出し訓練実施予定)	6ヶ月
3	33	重度化した利用者の対応 家族との話し合いをして行き、出来る事、出来ない事、医療との連携を密に取っていく必要が多い。	入所時に比べ、状態が落ちている為、医師、訪問看護に状態の低下がみられた場合、常に連絡を取っていく。	看取りのマニュアル化はしてあっても、食事に関して経口摂取が無理な状態になった場合、など、医師、訪看との連絡を密に行い、家族の意志を確認していく。	6ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。